

がん治療を受けながら、働き方や職場復帰について考えるときにご覧いただければと思い、

「がんと仕事のQ&A」

編集・発行 独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センターの内容を抜粋し、紹介します。



治療のため、同僚に仕事をかなり肩代わりしてもらっています。自分が代わりにできることはありますか。迷惑をかけることが心苦しいのですが・・・。



同じ部署の同僚は、あなたの仕事を助けてくれる心強いサポーターです。

まずは、仕事をカバーしてくれている同僚に、「ありがとう」「とても助かる」と感謝の気持ちを言葉で伝えましょう。メールなどでもよいでしょう。

治療のために仕事量を配慮してもらっているなら、今あなたに与えられた仕事をできるだけ確実にこなせばよいと思います。

同僚との関係は、「持ちつ持たれつ」です。ご自分の体調が回復したときに、今度は仕事でしっかり恩返しをしましょう。



がんサロンのお知らせ

日時: 1月20日 2月6日 2月17日 15時～16時

場所: センター棟4階 健康管理センター待合ホール



お問い合わせ がん相談支援センター (2020年1月発行)